

敷地概要書 (記載例)

申請者の氏名	
設計者（作成者）氏名	
設計者（作成者）の住所	
設計者（作成者）のTEL	

土地	土地の現況等	地目				権利の内容	面積			
		公簿	畑、宅地...等	現況	畑、宅地...等	所有権、使用貸借...等	公簿	288 m <sup>2</sup>	実測	298.88 m <sup>2</sup>
地盤の改良等の安全対策 <small>(令第三十六条第一項第一号関係)</small>	地盤の改良、擁壁の設置等安全上必要な措置の要否	土地の現況	地盤の軟弱な土地	がけくずれ又は出水のおそれの多い土地		その他左に類する土地（災害危険区域、急傾斜地崩壊危険区域等）				
		要	上記土地に対する安全上必要な措置の方法	(該当あれば記載)		(該当あれば記載)				
		必要としない地盤の状況	切土・盛土の有無（例：現況地盤を利用し、切土・盛土なし）							
下水の排出等 <small>(令第三十六条第一項第一号イ関係)</small>	下水の処理方法	汚水	新設合併浄化槽で処理後、既設枡を経て道路側溝に放流			雨水	宅地内浸透			
	排水施設の規模、構造	名称及び規模	新設排水管 VP100mm			構造	塩化ビニール			
	放流先の状況・名称・管理者	放流先の状況	流れは良好			名称	道路側溝、凡夫川等	管理者	静岡県、富士市等	
	許可（承諾）等の手続きの概要、経緯	排水に関して道路（河川）占有が必要な場合には申請日（許可日）の日付（例：平成〇〇年〇月〇日 道路占有許可申請中） 排水先あるいは経路が他人の敷地であるならば記載（その者の使用承諾書を添付） 下水道の場合には記載不要								
接続道路 <small>(建築基準法第四十三条関係)</small>	建築基準法第42条該当号	第1項該当号及び名称	1号 2号 3号 4号 5号 該当号に○をつける		名称及び位置の指定年月日等		市道〇〇〇〇号線（位置指定の場合には指定年月日記入）			
		第2項該当	あり（狭あいの場合等）		必要な道路後退線の距離	(イ) 道路の中心線から 2.0m (ロ) がけ等の境界線から m				
	接続する位置・道路の幅員・管理者	敷地が接続する位置 (路地状敷地である場合はその距離)		敷地の 南 側 ( 10 m )		幅 員 (路地状敷地である場合はその幅員)		4.5m ( m )	管理者	富士市
	許可（承諾）等の手続きの概要、経緯	〇〇年〇月〇日 狭あい道路拡幅整備事業協議済み、〇〇年〇月〇日 建築基準法43条ただし書き許可申請済み...等								
その他	他の法令等による許可の有無及び手続きの概要、経緯 (河川、道路の関係を除く)		給水の方法（富士市上水道、〇〇簡易水道組合、等） 〇〇年〇月〇日 農地法4、5条許可申請済み（農業委員会の申請中の証明を添付）							

